

6月の新刊 芸術・陶芸

虚を注ぐ

土の仕事と手の思索

山本幸一



2021年5月30日刊 発行所 石風社
定価: 本体2500円+税 A5判上製248頁
ISBN978-4-88344-302-4 C0072

土の本源へ 器の機能性や作品性の 呪縛からの解放

主要目次

口絵 (カラー) 陶作品 個展ダイレクトメール集
本文 「虚を注ぐ」(熊本日日新聞連載「わたしを語る」)
山幸モンタナ通信
山幸窯つれづれ
ダイレクトメール・メモ
山幸作品について 浜田知明・阿部謹也他



装幀: 毛利一枝 撮影: 末永侑 島田有子 大畑晶子

^{やまこう}
私が山幸の作品に感じるもの、それは天与の資質であると思うが、テクスチャに対する繊細な感覚と清潔さである。平面と局面、方形と円筒の大胆な構成。粘土を切り割くような鋭い切り口、その潔さに魅かれる。
浜田知明 (版画家・彫刻家)

熊本を中心部に屹立する金峰山の中腹から一筋の煙が立ち昇るのが見えると山幸が焼いていると思う。額の秀でた男が泥をこね、土を焼く。大地の破片を切り取り、新たな大地を作るかのような栗鼠や狸に見守られながら土を焼く。窯の火を落とすとそこには奇妙に重量感のある不思議なものが生まれている。かつて地上に存在したことの無いもの、何の役にも立ちそうもないものが生まれている。そんな仕事をしている男の姿が見える。
阿部謹也 (西洋中世史)

* * *

ご注文書 【貴店番線印】	注文	日付	ご担当	ISBN978-4-88344-302-4 C0072
	冊		様	虚を注ぐ 土の仕事と手の思索 山本幸一 定価: 本体2500円+税
	好評既刊	死者のために 宮崎静夫作品集 宮崎静夫 大スクラ判並製 164頁 定価2500円+税 978-4-88344-254-6 C0071		() 冊
取扱	地方小出版流通センター (日販/トーハン)、 欽谷書店、 きんぶん図書	石風社	福岡市中央区渡辺通2-3-24ダイレイ第5ビル5階 092 (714) 4838	

【ご注文は石風社 FAX:092 (725) 3440まで】